11.1.3

過日来新聞紙に依つて伝へられて居る処の王子附近一帯の現状を見るに概括的雲行きはあまり変化なき、操業はされるも其の一部分として多少の動揺なきにあらず。然しながら概括的に述べることあまりに冗漫となる恐れがあるので此処には唯目下の雲行きに変化のあり得製紙会社近状だけ述べることにする。過去に於いて幾多の不平を持ち来りし処の職工達も会社側の威厳を恐れて何事もなさざりしが近来不景気の所為か之も事毎に深く喰つてかかり果然各々の為に自覚して来つつあるのも今は是れを続くるにあまりに職工各自が生活の脅威を受け座視するの到底不可能となり、各自が何等の動きかけおらば爆発すべき要素を蔵しありたる処へ、外部的誘導者のある為めに総を深く心配して今後の成行き次第では一に是れに対する周囲の関係の処置に依つて此の危険なる爆発物を不発弾となして一時的小康を得ることは出来るものと思はれるのである

内務省